

金田町人の動き

(10月1日現在)

世帯数	2,729
人口	9,611
男	4,720
女	4,891
出生	22
死亡	16
転入	80
転出	93

# かなだ

第200号

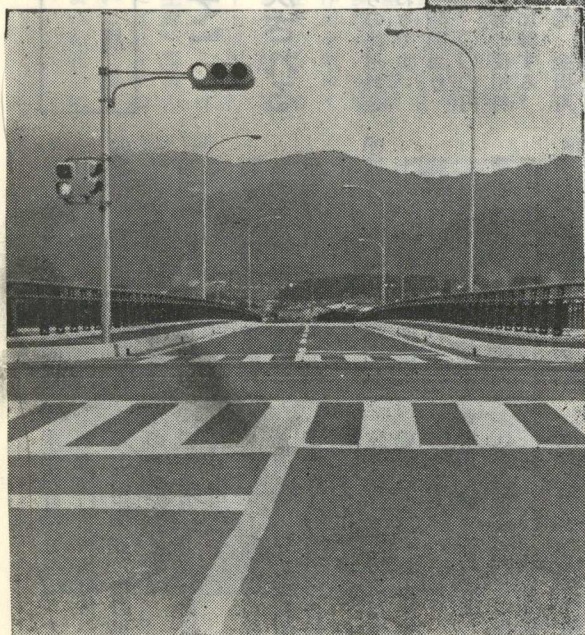
金 田 町 報

発行所 金田町役場総務課

編集兼 植 高 芳 己  
発行人

印刷所 栗 林 印 刷 所

電話 (09474) ② 0506番



写真左は金田大橋全影 9月30日  
写真上は渡り初め風影

**お 知 ら せ**

金田町中央公民館、教育委員会は、金田町々民  
会館の方へ移りました。  
電話番号は以前と変わらず、②〇四二五番のま  
まで。

昭和五十四年度より三ヶ  
年の継続事業として施工し  
ておりました金田大橋(彦  
山川)が完成し、九月三十  
日渡り初めをして供用を開  
始致しました。  
この金田大橋は、橋長一  
五七、八米、巾員十米(車  
道七米、歩道左右一、五米  
の総事業費三七一、二七五  
千円で、完成により金田町  
の鉱害復旧の促進はもとよ  
り、下田川地区の発展振興  
に大きく貢献するものと期  
待されております。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆  
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆  
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆  
**待 望 の**  
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆  
**金 田 大 橋 完 成**  
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆  
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



# 議会だより

## 議会事務局

### 「財政再建の申出について」

#### 万場一致をもって可決される

昭和五十六年第六回定例町議会が九月二十四日招集され、会期二日間をもって諸議案が慎重審議され、次のとおりそれぞれ可決をみて閉会いたしました。

その概要について、お知らせいたします。

①議案第四十九号 金田町教育委員会委員の選任について（選任、同意）

本町教育委員会委員である森豪雄氏が本年九月三十日を以て任期満了となるので、後任者を選任するものであり、つぎのとおり同氏が再任されました。任期四年

住所 金田町大字神崎一三二七番地  
氏名 森 豪雄

大正三年五月五日生

②議案第五十号 金田町民球場の設置及び管理に関する条例について

《修正可決》

本年七月町民球場が完成したので、これが運営管理に於ける条例が定められました。

十月一日からの使用料金はつぎのとおりです。

使用料金 一時間当り 一、〇〇〇円

ただし、町外者の使用料金は500円を加算する。

③議案第五十一号 金田町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について

《修正可決》

十月一日からし尿収集料金が次のとおり改正されます。

一 荷三六リットル当り 「二七〇円」が「三〇〇円」になります。

④議案第五十二号 昭和五十六年度金田町一般会計予算について

《原案可決》

財政状態悪化に伴う仮予算として九月までの暫定予算が三月議会において計上され議決されていましたが、このたび本予算に組みかえられ提案されました。

予算総額 三、七二七〇〇千円、前年度に比し

一、一三〇、〇〇〇千円の減

⑤議案第五十三号 昭和五十六年度金田町簡易水道事業特別会計予算について

《原案可決》

暫定予算が本予算に組みかえられ提案されました。

予算総額 三七、一七四千円

⑥議案第五十四号 昭和五十六年度金田町水道事業特別会計予算について

《原案可決》

暫定予算が本予算に組みかえられ提案されました。

予算総額 一〇二、六〇〇千円

⑦議案第五十五号 決算の認定について

《原案可決》

(1)昭和五十五年金田町一般会計歳入歳出決算  
国民健康保険特別会計歳入歳出決算  
昭和五十五年金田町国民健康保険特別会計歳入歳出決算  
昭和五十五年金田町同和地区住宅新築資金等貸付事業の特別会計歳入歳出決算  
昭和五十五年金田町簡易水道特別会計歳入歳出決算  
昭和五十五年金田町水道事業特別会計歳入歳出決算

⑧議案第五十六号 福岡県町村消防団員等公務災害補償組合規約の一部変更について 《原案可決》

本年四月一日を以て市制を施行した宗像市を規約上明記するための規約の一部変更です。

⑨議案第五十七号 財政再建の申出について

《原案可決》

地方財政再建促進特別措置法によって準用再建団体（赤字再建団体）の指定を受け本町の財政を再建するための意志決定であります。

◆請願 陳情書の審議

①郵貯問題に関する陳情書 （採択）

②農地の固定資産税に関する請願書 （採択）

する請願書（採択）

◆意見書の審議について

①郵便貯金懇談会報告書の早期実現を求めるとの意見書 （決定）

②農地の固定資産税措置に関する意見書 （決定）

③行政改革の推進に関する意見書 （決定）

※なお本定例会から議会の運営方法が委員付託方式に改正されました。各常任委員会において集定されるものであります。

納付の場合の年金額は（本来的年金としては最低のものですが）夫婦とも付加年金加入で、二人分合わせて年額一、二〇六、六〇〇円（月一〇万五五〇円）にもなります。ますます頼りになる年金になります。

大丈夫ですか あなたの後

こうした昔年金時代に、加入していなかったり、保険料を納めなかったりして将来の年金を失うことは大きな損失です。

いま、高い保険料を納めるのは大変だとの声もあありますが、この保険料は、将来大きくなってかえるあなた名義の強制貯蓄金でもあります。今の国庫負担、インフレにも強い物価スライドそれに5年ごとの年金額の再計算もあり、貯蓄と考えることも有利なものもありません。

年金の将来は大丈夫

年寄りが増えて、年金の将来は大丈夫かとの声も聞かれます。しかし、公的年金は、国が責任をもって運営する社会保障ですから年金財政についてもしっかりと将来見通しをたて、制度が健全に運営されるようにしています。

さきに厚生省では、昭和一〇〇年までの国民年金財

政の収支再計算を発表しましたが、給付費の増大とともに国庫負担も増額し、さらに加入者の皆さんにも、将来かかって来る給付費に見合う適正負担を願うことにより、年金財政は健全に推移すると試算されています。国民年金は、高齢化社会を担う国の重要施策の一つの柱です。

国と力を合わせ、その充実発展を図っていくようではありませんか。

年金なんでも相談所を開きます

・とき 11月28日（木）午前10時から午後3時まで

・ところ 飯塚会場 飯塚井筒屋四階

・相談員

・福岡県国民年金課

・福岡県保険課

・各社会保険事務所及び厚生年金基金連合会の専門職員

国定資産税 第4期分 納期限 11月30日

## その一杯 断わる勇気が 事故を断つ

### 国土調査にご協力を

#### 振興課国土調査係

国土調査の効果

前号の町報で、現存する登記簿・字限図が如何に未整理のまま放置されているかを説明致しましたが、近年、土地需要が急速に増大する中で土地利用、開発、保全のための誘導等の土地対策の必要性がクローズアップされており、地籍（所在・地番・地目・地積等）を明らかにすることは急務です。地籍を明確化することにより、次のような具体的な効果が期待できます。

①正確な地図ができることにも正確な面積・地目・境界等を知ることができ、的確な市町村計画（国土利用計画）を作成することが出来ます。

②事業計画が図上で出来るので、事業実施の都度、測量を繰り返す必要がなくなり、精度の高い地図により正確な計画及び施工が可能となります。

特に、農地及び宅地の区画整理事業を実施する場合には、地籍図が出来れば事業が非常に円滑に実施でき、用地買収等、土地の売買を行う場合に

又、工事等のため止むを得ず動かす必要が生じたときは、あらかじめ役場担当係までご連絡下さい。

尚、これらの抗等は土地の境界を示すものではありませんので、土地所有者をはじめ、地区の皆様の御理解と御協力を願います。ところで、七月の現地説明会において、境界付近の

雑木の伐採をお願いしておりましたが、代探されていなかったので、測量できない土地があります。その土地を測量できないばかりでなく周囲の土地所有者にも迷惑が掛かりますので、早急にはじめ、地区の皆様の御理解と御協力を願います。ところで、七月の現地説明会において、境界付近の

- △金婚式該当者ご夫妻
- 杉元 一雄 (三三)
  - トシエ (三八)
  - 中村 勤治 (八八)
  - ハルノ (三三)
  - 西村 九万人 (三三)
  - タツエ (四四)
  - 松若 太 (四四)
  - 喜美 (四四)
  - 吉田 三太郎 (五五)
  - キミエ (五五)
- △お祝い
- 原田 豊茂
  - 落葉かき
  - 岩野 克芳
  - 瓜生 女礼
  - 七夕や幼なき文字に
  - 夢託す
  - 市川 法子
  - 秋雲や男声走りて
  - 上棟す
  - 鳥越 美枝
  - 眺め居り
  - 千恵子
  - 梅雨しぐれ
  - 岡本勝次郎
  - 明易し

### 金田町老人クラブ 俳句短歌同好会

#### 【俳句】

原田 豊茂 落の葉の枯れし昼間の暑さかな

岩野 克芳 台風のさりたる後の落葉かき

瓜生 女礼 七夕や幼なき文字に夢託す

市川 法子 秋雲や男声走りて上棟す

鳥越 美枝 眺め居り

千恵子 温泉の湯気に囲まれ梅雨しぐれ

岡本勝次郎 近く人の事のみ語り明易し

#### 【短歌】

原田 豊茂 慰めの言葉とならず 扇風機

岩野 克芳 高山や取るな折るな 花咲けり

瓜生 女礼 水清き英彦の流れ 白さきわ羽根を

市川 法子 そろえて空を舞い交ふ 日々の多ければ

鳥越 美枝 老ひてより医に行く 季の移りをも早く思わ

#### お礼の言葉

森野 澄芳 様 懇の家ゲートボール場に日除舎を御寄贈下さいました事厚く御礼申し上げます

金田町老人クラブ連合会 会長 辰島宗一 本部代表 岩野勝義

9月15日永年社会のため家庭のために尽して来られた金田町在住のお年寄りの長寿をお祝いする昭和56年度金田町敬老会が、町民会館において多数の来賓の出



【写真は祝賀会風景】

席のもとに盛大に開催されました。この敬老会に六五二名の該当者のうち、四六〇名を式典にお迎えすることが出来ました。式典に先だち会場受付において満70

△今年のお米寿の方々

- 下坂惣太郎 (二区)
- 高松 吉夫 (一区)
- 高尾興十郎 (三区)
- 平元フシエ (三区)
- 中川四郎七 (三区)
- 吉村 夕子 (三区)
- 吉田 常蔵 (五区)
- 濱窪 嘉市 (八区)
- 池田 キノ (六区)



# お知らせ



## 予防接種日程

### インフルエンザ

#### ①とき

一回目 11月10日(火)  
二回目 11月19日(木)

#### ②時間

午後1時30分～3時まで

#### ③ところ

金田町町民会館

#### ④料金 無料

#### ⑤該当者

3才以上の者(小・中  
高校生)を除く。

⑥このインフルエンザ予  
防接種は2回受けなけ  
ればなりません。

#### 三種混合予防接種

56年度三種混合予防接種  
を次の通り行ないます。

①対象者  
(1)生後24ヶ月～48ヶ月迄  
の幼児(二期：三回接種)

(2)①の接種完了後十二月  
～十八月に至る期間  
(二期……一回)

①と  
◇ 10月30日(金)  
◇ 11月30日(月)  
◇ 12月22日(火)  
金田町町民会館  
午後1時30分～3時迄  
④料金 無料  
⑤母子手帳と印鑑をご持  
参下さい。

## 赤い羽根

### 共同募金のお願い

10月1日より赤い羽根共  
同募金運動が全国一斉にス  
タート致しました。昨年度  
は皆様方のおかげにより1  
、345、300円の募金  
が寄せられました。この浄  
財は、障害のある方々や老  
人の方々、その他恵まれな  
い人々のために、あるいは  
子供たちの育成にと幅広く  
のご協力をお願いします。

今年目標額は1、59  
1、100円ですが本町で  
は婦人会の奉仕団の方々が  
お宅へ伺いますので、  
どうぞ赤い羽根の趣旨をご  
理解いただきまして、みん  
なで協力しあつて、福祉の  
まちづくりをおめざして皆様  
のご協力をお願いします。

よりどころを求めて習ひ  
し短歌の道 病み抜くわ  
れの支へとなりぬ

阿部 重宏  
言ふべきか言はざるべき  
か迷ひつつ 言はず帰り  
しことの口惜しき

藤原 照子  
老い痴れてゆく母の身案  
じりる 痛み訴ふる日の  
つづきみて

三宅 尚美  
ゆらべのもつ手小犬が後  
来しまり一つ 小舟が後  
追ふのどかなる午后

## 八月詠草

### 金田町公民館短歌教室

講師 友清 隆雄

かなしみを遣らむすべとて  
歌ありき わが歌友となり  
しは四年前

岡野富司生  
空中に飛び出す如きコース  
ターの 上がる歓声は自校  
の子ならむ

小野トメ子  
霧晴れて放牧されし牛の群  
に 歓声あがる阿蘇のハイ  
ウエー

室 トヨ  
かそかなる白き花辨の「ゆ  
きのした」 池水に映る影  
もそよげり

山口 俊子  
農に励み耐へること多かり  
し 姑は安けくみ仏になり  
給ふ

千手佐起子  
酒好みし叔父は老いたりひ  
とりにくむ 銚子の水を酒と  
思ひて

福田 昌  
雨降りて笥のあまた伸び  
くれば 素直に育ちし子  
等を想ひをり

### 久保 恵子

吾子連れて朝の散歩と酒  
落こむは わが家のリズ  
ムつくらむとして

### 藤本 唯彦

逃げぬ間に驚賞でて疾く  
詠めと 娘は筆持ちて傍  
にたてり

### 阿部 重宏

わが胸にしまひをくほか  
なき思ひ きらめく星に  
語りかけたし

### 藤原 照子

老い痴れてゆく母の身案  
じりる 痛み訴ふる日の  
つづきみて

### 三宅 尚美

ゆらべのもつ手小犬が後  
来しまり一つ 小舟が後  
追ふのどかなる午后

## 身体障害者の皆さんへ

福岡県身体障害者結婚相  
談所では身障者の皆さんが  
気軽に安心して結婚(初再  
婚)について相談に応じ生  
涯苦楽を共にするよき伴侶  
を広い範囲から求めていた  
だくため、いつでもその申  
し込みを付けております  
つきましては本年度第2  
回目の「申し込み者のつど  
い」を下記の通り開催を機  
会に新規申し込み者を募っ  
ております。希望者は早め  
に次のものを用意して申し  
込んで下さい。

- ① 申し込み用紙
- ② 写真 2枚 (手札型全身のもの)

- ③ 申し込み書 結婚相談  
所で用意しております
- ④ 写真 2枚

- ⑤ 申し込み書 結婚相談  
所で用意しております
- ⑥ 写真 2枚

- ⑦ 申し込み書 結婚相談  
所で用意しております
- ⑧ 写真 2枚

- ⑨ 申し込み書 結婚相談  
所で用意しております
- ⑩ 写真 2枚

- ⑪ 申し込み書 結婚相談  
所で用意しております
- ⑫ 写真 2枚

- ⑬ 申し込み書 結婚相談  
所で用意しております
- ⑭ 写真 2枚

- ⑮ 申し込み書 結婚相談  
所で用意しております
- ⑯ 写真 2枚

- ⑰ 申し込み書 結婚相談  
所で用意しております
- ⑱ 写真 2枚

## 止に関するもの。

- 四、募集方法  
はがき一枚に一点、住  
所、氏名、年令、職業  
を明記すること。
- 五、表彰  
金賞一名 銀賞一名  
銅賞二名
- 六、発表・表彰式  
昭和56年11月30日に福  
岡市内で開催する。
- 七、送り先  
〒八一〇  
福岡市博多区中洲中島  
町二一三 福岡フジラ  
ンドビル内
- 八、締切日  
昭和56年10月30日当日  
消印まで有効

## ありがとうございます

金田町社会福祉協議会へ

- 長副 歳子 様
- 窪田 房子 様
- 平島 ハル 様
- 尾崎 政雄 様
- 林 英二 様
- 田淵 守 様
- 中村モモ子 様
- 佐藤 隆臣 様
- 島津勝太郎 様
- 尾崎 政雄 様

## 標語募集要領

- 一、趣旨  
覚せい剤の乱用が一般  
県民の生活の場に波及  
し、乱用者による凶悪  
事件の続発等、覚せい  
剤の県民生活に及ぼす  
影響の大きさに鑑み、  
覚せい剤乱用防止を啓  
発するため標語を一般  
県民から募集する。
- 二、主催  
福岡県  
福岡県薬物乱用対策推  
進地方本部  
三、募集内容  
(1)覚せい剤乱用の恐ろし  
さを訴えるもの  
(2)覚せい剤乱用を許さな  
い生活環境及び社会環  
境作りに対する関心を  
高める。  
(3)その他覚せい剤乱用防

金田町老人クラブ連合会へ

- 尾崎 政雄 様
- 右の方より香典返しとし  
てご寄付をいただきました  
ので、有意義に使用させて  
いただきます。